

2007年3月16日

国総研評価試験に合格！TSを利用して、高精度な出来形管理を実現する情報化施工現場端末  
 エクス・トレンド ランドコム

『EX-TREND Landcom』2007年3月20日新発売

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータルCADメーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、国土交通省国土技術政策総合研究所（以下、国総研）が中心となって実証実験が進められている情報化施工への対応を目的とした新商品、情報化施工現場端末「EX-TREND Landcom」を2007年3月20日より発売致します。



国総研を中心に進められる情報化施工とは

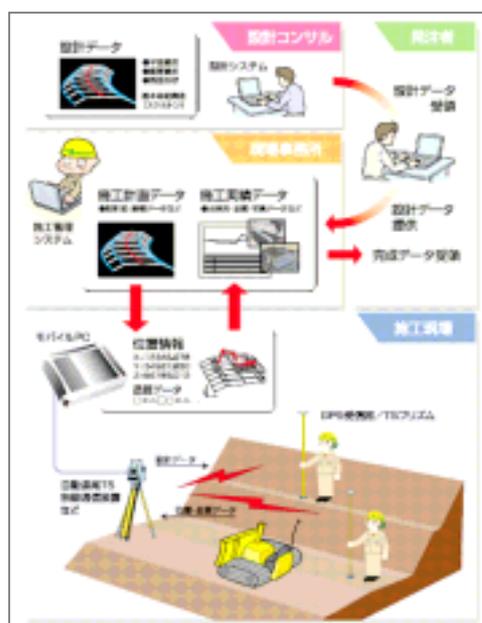
情報化施工とは、情報化技術を建設施工に適用し、多様な情報の活用を図り、施工業務の合理化を目的とした生産システムのことです。

国総研では、情報化施工の一環として、トータルステーションやGPSなど、ITを活用した業務の効率化を進めるため、新しい基準類の整備を行い、情報化施工における業務改善の効果について検証を行っています。

例えば、出来形計測を現行の巻尺やレベルに代わって、3次元座標値で計測する事により、トータルステーション上で計測対象物の出来形形状と設計形状との差異を把握することが出来ます。

これにより、品質の向上や現場工期の縮減につながるなど、均一的な成果と品質確保が可能になります。

国総研評価試験：国総研「出来形管理用トータルステーション検定要領（案）平成18年10月（200610009）」で定める評価試験（番号：2006004-2）



情報化施工現場端末「EX-TREND Landcom」の概要

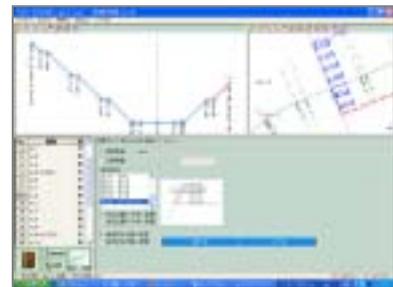
国総研が定めた道路線形 XML データを取り込み、施工現場においてトータルステーションを利用し、実測を行い出来形管理を行うフィールドプログラム。

測量計算 CAD システム「BLUETREND V Ver.5」で作成した、路線・縦断・横断の 3 次元設計形状データ（スケルトンデータ）を取り込み、丁張り設置支援も可能。



- 各側点は勿論、任意点の出来形確認も可能。
- 道路モデル内各側点の出来形観測が可能。
- 設計上の横断変化点での丁張り設置を支援。
- モバイル PC でも、操作・確認が容易なコマンド群。

本製品で対応している 3 次元設計形状データは、平成 18 年度実証実験仕様のファイルです。



■ 発売日

- 2007 年 3 月 20 日（火）

■ 価格

- EX-TREND Landcom                    315,000 円（税込）  
      単体販売可能です。

■ 推奨ハード

推奨ハードは、TOUGHBOOK（パナソニック製）です。

OS： Windows XP Pro/CPU： CoreDuo 1.06GHz/メモリ： 512MB/解像度： 1024×768

その他、商品に関する詳細は、メーカーホームページを参照して下さい。

（<http://panasonic.biz/pc/>）

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社 CAD プロモーション部

Tel： 0776-67-6210 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6

ホームページ： <http://www.fukuicompu.co.jp/>